

不適合情報

2018年11月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	残留熱除去海水系ポンプ(C)及び残留熱除去冷却中間ループ系(A)(C)熱交換器、非常用補機冷却中間ループ系(A)熱交換器、残留熱除去海水系ストレナ(A)の点検が、非常用ディーゼル発電機(1B)の修理により非常用ディーゼル発電機(1A)を機能停止出来ないため、予定していた時期に実施出来ないことを確認した。点検周期延長の妥当性を評価。	
2	1号機	プロセス計算機自動化サーバ(No. 1)に通信障害の警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、自動化サーバ(No. 2)への切替により機能を維持。	
3	5号機	原子炉建屋付属棟地下2階(管理区域)南側通路雑用水系配管に微小な孔の発生と微量の水の滴下(1滴/40秒、汚染なし)を確認した。受けパン設置済み。当該配管を点検・修理。	
4	6号機	タービン建屋地下1階(管理区域)東側通路床面の穴あけ作業時、埋設電線管を損傷させたことを確認した。電線管路内ケーブルの健全性を確認。当該電線管を修理。	